

■ シラバス検索 講義内容

STEP-1 シラバス検索TOP

STEP-2 検索結果一覧

STEP-3 講義内容

選択した講義の内容です

2020年度

↓操作ボタン

印刷

講義科目名称 : キャリア設計
 英文科目名称 : Introduction to Career Design

授業コード : 0820 0822 0823 0825 0827 0832

開講期間	配当年	単位数	区分	科目必選区分
前期	1年	1単位	キャリア系	必修
担当教員				
井上哲理, 納富一宏, 鈴木孝幸 教員連絡先・オフィスアワー				
添付ファイル				

授業概要	キャリア形成において大学での4年間は大事な時期といえる。高校までの「生徒」から大学では「学生」となり、そして大学在学中に成人（20歳以上）となり、社会における役割が変化する。また、卒業後には学生という教わり、学ぶ立場から社会人として自立して社会への貢献が期待される立場へと変わっていく。このような観点で、本授業では、大学生が遭遇する生活面の問題、現在の就職事情について講義を通して学ぶ、また職業興味に関するアセスメント検査をもとに、自分の適職について理解する。これらを通して、大学4年間をどう過ごすか、何を学ぶか、何の力を伸ばすか等について、学生自身が4年間の学修目標を設定できることをめざす。																											
到達目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>到達目標</th> <th colspan="2">対応するDP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>良い大学生活を送るための考え方や心構え、注意事項について説明できる。</td> <td colspan="2">DP-2(2)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>現在の大学生の就職事情について説明できる。</td> <td colspan="2">DP-3(2)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>自分のパーソナリティや職業興味などから大学での学修目標を設定することができる。</td> <td colspan="2">DP-2(2)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ポートフォリオの利用法を理解し、これを自己学習のツールとして活用できる。</td> <td colspan="2">DP-3(2)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>					到達目標	対応するDP		1	良い大学生活を送るための考え方や心構え、注意事項について説明できる。	DP-2(2)		2	現在の大学生の就職事情について説明できる。	DP-3(2)		3	自分のパーソナリティや職業興味などから大学での学修目標を設定することができる。	DP-2(2)		4	ポートフォリオの利用法を理解し、これを自己学習のツールとして活用できる。	DP-3(2)		5			
	到達目標	対応するDP																										
1	良い大学生活を送るための考え方や心構え、注意事項について説明できる。	DP-2(2)																										
2	現在の大学生の就職事情について説明できる。	DP-3(2)																										
3	自分のパーソナリティや職業興味などから大学での学修目標を設定することができる。	DP-2(2)																										
4	ポートフォリオの利用法を理解し、これを自己学習のツールとして活用できる。	DP-3(2)																										
5																												
履修条件、他科目との関係	特にない。																											
授業形式、形態	講義																											
評価方法	<p>【到達目標1】 事後確認テスト【選択肢回答、短文記述テスト】（30%）</p> <p>【到達目標2】 事後確認テスト【選択肢回答、短文記述テスト】（10%）</p> <p>【到達目標3】 事後確認テスト・総合課題レポート【選択肢回答、短文記述テスト】（50%）</p> <p>【到達目標4】 事後確認テスト【選択肢回答】（10%）</p> <p>各回の事後確認テストに加えて、最終回に総合課題レポートを実施して、上記の評価を実施する。</p>																											
学修上のアドバイス（課題フィードバック）	本科目の学修内容のいくつかは、KAIT WALKER（在学生のための情報サイト）、「履修要綱」、「学生生活ハンドブック」にも関連情報が掲載されている。授業に合わせて確認するとよい。																											
教科書	1	書名	著者名																									
		出版社	出版年	ISBN																								
	フリー欄	特になし																										
授業参考図書	1	書名	著者名																									
		出版社	出版年	ISBN																								
	フリー欄	特になし																										
履修上の注意	<p>* 事後（授業後）確認テストは必ず期限内に提出をすること。（期限外は0点）</p> <p>* 講師等の都合で授業日や教室が変更になることもある。（授業内や掲示で連絡）</p>																											
授業計画	回数	学修内容	学修課題 (30分以上学修すること)																									
	第1回	■「キャリア設計」について、ポートフォリ	事前学修	ポートフォリオについてインターネット検索で調べる。																								

	オの使い方 この授業の狙い、内容、進め方について、また本学のポートフォリオシステムについて使い方、大学生活での活かし方を学ぶ。	事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第2回	■大学生活に関するオリエンテーション (1) 大学生としてやるべきこと、最低限の自己防衛について、事例を通して理解する	事前学修 「学生生活ハンドブック」を見ておく。
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第3回	■アセスメント検査（職業興味検査）の実施 職業興味に関するテストを受検する。結果をもとに職業興味や適職について第7回で学ぶ。	事前学修 特になし。
		事後学修 本日のアセスメント検査について、配布冊子をもとに振り返りを行う。
第4回	■大学生活に関するオリエンテーション（2） 社会人としての自立に向けた生活知識について、お金にまつわる話などを、事例をもとに学ぶ。	事前学修 第2回の授業時の資料や動画を復習する
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第5回	■大学生活に関するオリエンテーション（3） その1 大学生活で起こるトラブルについて、事例をもとに学ぶ。学生中はもちろん、未来を棒に振らないために必要な知識を学ぶ。	事前学修 第4回の授業時の資料や動画を復習する
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第6回	■大学生活に関するオリエンテーション（3） その2 前回の続き。大学生と年金など。	事前学修 第5回の授業時の資料や動画を復習する
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第7回	■AIリテラシー AIとは何か？AIの応用分野、AIの課題とこれから社会など。	事前学修 AIの応用事例に関する動画を2つ以上、インターネット上で探して、閲覧する。
		事後学修 指定したサイトにある事後確認テストを実施する。
第8回	■大学生の就職事情 現在の雇用環境と就職にまつわる問題を、事例をとおして学ぶ。そして、働くことの意義を考える。	事前学修 KAIT WALKERの「就職関連」→「KAIT Career」のページの内容を確認しておくこと
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第9回	■アセスメント検査の結果の見方 第3回で実施した検査結果をもとに、自分のパーソナリティ、職業興味、適職を理解する。	事前学修 第3回実施のアセスメント検査と受け取った結果を復習する
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第10回	■アセスメント検査の結果の活かし方 第2回で実施した検査結果を基に、大学4年間のプランニングについて学ぶ。	事前学修 事前に配布している資料を読んでおく。
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
第11回	■SDGs ～未来のために～ SDGsとは何か？これからの社会とSDGsなど。	事前学修 SDGsについてWeb検索で調べておく。
		事後学修 ポートフォリオシステムによる事後確認テストを実施する。
備考	上記の内容や順番は変更する場合がある。	